

第5回久留米市コミュニティ審議会 会議録要旨

- 日 時 平成24年7月24日（火） 9時30分～11時40分
 - 場 所 久留米市役所 4階 401会議室
 - 出席委員 古賀（倫）委員、満岡委員、溝口委員、竹村委員、下川委員、松田委員、有馬委員、井手委員、湊本委員、宇野委員、岡委員、中野委員、佐藤（理）委員、今村委員、古賀（慶）委員、村井委員、吉丸委員、伊崎委員、江良委員、高山委員（20名）
 - 欠席委員 古賀（桃）委員、池田委員、佐藤（光）委員、吉田委員
 - 次第及び議事内容
 - 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 委員の交代について
 - 4 議事
 - (1) 第4回審議会について
 - ① 会議録（案）について
 - ② 会議録要旨（案）について
《原案どおりです承》
 - (2) 校区コミュニティ組織の活性化及び協働の推進について [諮問事項]
 - ① 答申（案）について
 - 1 校区コミュニティ組織との協働の推進について
 - (1) 校区コミュニティ組織と市の協働推進について
 - (2) 校区コミュニティ組織と市民公益活動団体の協働推進について
- 【主な質疑応答】
- （委員）市は、市職員の居住地や地域活動への参加状況などを把握し、地域活動への積極的な参加を呼びかける必要がある。[1-(1)]
 - （委員）地域の活性化のためには、多様な人材が校区コミュニティ組織の運営に関わることが望ましい。[2-(1)]
 - （委員）市は、校区コミュニティ組織の位置付けと、その中での自治会長の位置付けをどのように考えているのか。[2-(1)]
 - （委員）答申文案は、わかりやすい表現を工夫できないか。

(3) 校区コミュニティ組織の機能強化について [2-(1)]

【主な質疑応答】

- (委員) 校区の役員が1年で交代していく中であって、事業に中期的展望を求める意見が出ており、校区コミュニティ組織にあっても中期的展望を見据えた組織づくりが必要となってくる。[2-(1)]
- (委員) 市は、校区コミュニティ組織の位置付けをどのように考えているのか。
[2-(1)]
- (委員) 旧町地域の校区コミュニティ組織が機能充実に向けて努力していくための助言等を、お願いしたい。[2-(1)]
- (委員) 校区コミュニティ組織における自治会長の役割が、よくわからないところがある。[2-(1)]
- (委員) 役員には、責任を与えて意識を向上させることが大事であるし、そうしたことが、校区コミュニティ組織の活性化につながっていくと思う。
[2-(1)]
- (会長) 校区コミュニティ組織と自治会長とのつながりの部分を、整理する必要がある。[2-(1)]
- (委員) 市から見た校区コミュニティ組織事務局の業務遂行上の課題とは、どのようなものか。[2-(1)]
- (事務局) 事務局長に業務が集中しているのではないか、という点が挙げられる。
[2-(1)]

5 その他

○次回委員会日程：8月21日（火）午前9時30分から